No	内容(Question)	回答内容(Answer)
1	ペットボトルのキャップとラベルはどう出すのですか？ 今まで行っていたペットボトルキャップの回収はどうなりますか？	ペットボトル本体は今まで通り資源ごみで出してください。キャップとラベルはプラスチックごみとして新しい専用袋に入れて出してください。 10月からはキャップ回収を終了します。10月1日からは自宅で指定袋に入れて出していただくようお願いします。
2	50センチを超える大きなプラスチック製品はどうすればよいですか？	切れるものであれば50センチ以下に切って袋に入れてください。折りたたんで50センチ以下になるものは折りたたんでも問題ありません。
3	農業で使用したマルチやビニールハウスの材料は出せますか？	農業を営んでいる方が農業で出たプラスチックは産業廃棄物の扱いになるので、基本的には出せません。ただし、家庭菜園レベルで使用したものであれば、洗って汚れが落ちるものは出していただいて構いません。
4	収集場所で可燃ごみ等と混在してしまわないか心配です。	可燃ごみとプラスチック資源の収集日が重複することはありません。
5	プラスチック専用袋はどのように結べばよいですか？ テープで留めても良いのでしょうか？	基本的には袋の口をしっかり閉じていただければ大丈夫です。ビニールテープやセロハンテープを貼っても問題ありません。(ガムテープは不可)
6	地区に外国人の方が多いので、分かりやすい案内はありますか？	多言語対応についても検討させていただきます。引っ越しされた方にも分かりやすい案内ができるよう準備いたします。
7	お菓子の袋やカップラーメンの容器はどの程度洗えばよいですか？ 洗った後の水分はどうすればよいですか？	基本的に水で軽く洗って汚れを落とす程度で大丈夫です。タレ等がべちゃっと付いたままのものは、袋や収集場所を汚す可能性があるので可燃ごみに出してください。またなるべく水を切ってから出してください。ただし、完全に乾燥させる必要はありません。
8	袋に名前を書く必要がありますか？	収集場所によっては名前を書く必要がある場所もあります。基本的にはその地区の区長さんに確認していただき、可燃ごみで名前が不要な場所であれば、プラスチックごみも名前を書かずに出していただいて構いません。
9	肥料袋は出せますか？	農業として使用した肥料袋は産業廃棄物の扱いになるため回収できません。ただし、家庭菜園レベルで使用し、汚れが落ちるものであれば出していただいて構いません。
10	プラスチック収集日が祝日の場合はどうなりますか？	令和7年度については祝日の場合は、その週のプラスチック資源収集はお休みになります。翌週のプラスチック資源収集日に出してください。
11	発泡スチロール製のトレイはどう出せばよいですか？	発泡スチロール製の食品トレイは今まで通り再生資源で出してください。プラスチック製のトレイやバットはプラスチック資源として出していただけます。
12	プラスチックに紙が少し付いたものはどうすればよいでしょうか？	プラスチックとして出せます。成分表やラベル等のシールはそのままで問題ありません。
13	カセットテープはプラスチックとして出せますでしょうか？	可燃ごみに出せます。長いフィルムがパッカー車や工場の機械に巻き込む可能性があります。
14	ラップはプラスチックとして出せますでしょうか？	きれいなものはプラスチックとして出せます。汚れが落ちないものは可燃ごみで出してください。
15	果物等の緩衝材はプラスチックとして出せますでしょうか？	ウレタン製であればプラスチックとして出せます。発泡スチロールや紙は再生資源ごみとして出してください。
16	プラスチックであれば、何でも出せるのでしょうか？	基本はプラマークを確認お願いします。それ以外も、プラスチックの部類に入るものであれば問題ありません。ゴム、塩ビパイプ等は不可となります。
17	条件外のものが入っていたら、ステーションに置いていかれるのでしょうか。	基本的には収集しますが、条件は守っていただくようお願いします。明らかに不適切なものについては収集できません。
18	行政放送等で周知はするのでしょうか？	9月中旬ごろから行政放送を行う予定です。住民周知のために部落放送の案も配布しているので、ご協力をお願いいたします。
19	分別回収されたプラスチックはどうなるのでしょうか？	中間処理施設で処理され、プラスチック原料となります。その後は射出成形等で、業務用パレットやプランター等に再商品化されます。
20	軟質プラスチックは以前は無料で拠点回収されていました。今回は袋など購入する必要もあり、実施する必要はあるのでしょうか。	国のプラスチック資源循環促進法により、全国的にプラスチックリサイクルの仕組みが進んでいるため、生活消費コストが高騰する中ではありますが、協力をお願いします。可燃ごみが減れば、環境負荷の軽減、ごみ袋の購入費や処理費等の削減につながります。